

福井県議会議員

やまうら光一郎 県政報告 Vol.1

議会での様子

議会とは別の部屋で行われる予算特別委員会ということがあります。

そこでは県政全般について議論になるので報道されているのですが、支援者の方から顔が険しいというご指摘を受けました。確かに画像を見てみたら、悩んでいるような感じが。。。。

普通に配られた書類を見ていただけなんですが、これからは真剣な時と笑顔のメリハリをつけて、怖がらないように頑張っていきます!



視察・訪問等々(一部)

2019年5月	タイムリー福井出演
2019年6月	中央官庁回り
2019年8月	大野キッズタウン (小学生に弁護士の仕事を知らせる活動)
2019年8月	土木警察常任委員会県外視察 (佐賀県の交通事故減少のための取り組み)
2019年8月	土木警察常任委員会県内視察 (警察ヘリコpter河内川ダム)
2019年10月	永平寺自動運転視察
2019年10月	九頭龍川橋梁視察
2019年10月	新幹線敦賀駅建設現場視察
2019年10月	全国の原発の視察
2019年11月	小松空港国際化推進のための香港バンコク訪問
2019年11月	内水面漁業協同組合訪問 等々



若手議員座談会!!

4月の統一地方選から半年という節目に、福井新聞社は県内の20、30代の若手地方議員5人による座談会を本社・プレス21で開きました。「1年生議員が感じた議会の雰囲気は?」「選挙に対する家族の反応は?」「周りの目って気になる?」—。慶應大大学院特任准教授の若狭雄純さん(若狭町出身)をコーディネーターに、5人が県民に議会についてもっと関心を持ってほしいとの思いで、赤裸々に本音を語ってくれました。

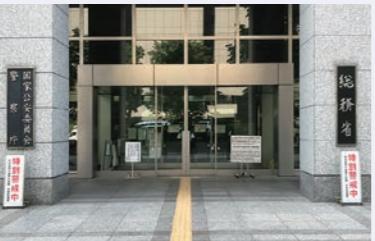
(文、構成・野田勉、桑野真吾、撮影・柿木孝介)=敬称略

2019年10月17日福井新聞掲載紙面(一部抜粋)

新聞でも取り上げられました!



タイムリー福井



中央官庁回り



大野キッズタウン



土木警察常任委員会視察



永平寺自動運転視察



新幹線敦賀駅建設現場視察



六ヶ所原燃サイクル施設視察



内水面漁業協同組合連合会訪問

プロフィール Profile

1981年(昭和56年)7月20日生。弁護士。福井県議会議員。

福井市立宝永小学校卒業～福井大学附属中学校卒業～福井県立藤島高校卒業～東京大学法学部卒業(同年、東京大学教育学部学士入学試験にも合格)～東京大学法科大学院卒業。

2006年に司法試験合格、翌年には最高裁判所司法修習生を修了し弁護士登録(60期)。2007年から長島・大野・常松法律事務所に入所。

その後2012年に中国北京語言大学修了の後、経済産業省製造産業局に3年間勤務。

2016年にはアメリカ シカゴ大学ロースクールを卒業(LLM)し、

2019年福井県議会議員初当選。現在に至る。

山浦光一郎事務所

〒910-0004 福井市宝永3丁目15-16

TEL 0776-21-0107 FAX 0776-31-2083

E-mail info@yamaurakoichiro.jp

[https://www.yamaurakoichiro.jp/](http://www.yamaurakoichiro.jp/)



去年4月に福井市から県会議員に当選させていただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、幼い頃からの目標であった「政治の世界で福井に貢献する」という第一歩を踏み出す事ができましたので、この一年間の活動を報告させていただきます。また、皆様と共により良い福井をつくって行く為にも、皆様からご意見、ご要望をお寄せいただけました幸いです。《連絡先は裏に記載》

新型コロナウイルス対策について

3月18日、福井県でも新型コロナウイルスに感染された方が確認されました。3月24日現在では、それ以上の感染は確認されていませんが、咳エチケットや手洗い、アルコール消毒などを行っていただくようお願い致します。また、小売・飲食・観光その他の多くの業界が大変な打撃を受けているという切実な声をお聞きします。そこで急遽、現時点で明らかになっている国や県の施策を以下にまとめさせていただきました。

特にニーズがあるのではないかと思うのは以下になります。

また、内容に関するご指摘、ご意見、ご要望も随時受け付けておりますので、裏面に記載しております連絡先までお願い致します。

■経産省の支援策(抜粋) (詳しくは <https://www.meti.go.jp/covid-19/>)

- 有給休暇を取得させた場合の賃金全額保証
- 設備投資、販路開拓、IT導入に対する支援
- 影響が生じている業種に対する資金繰り支援
- 雇用調整助成金の特例措置 等

■県の相談窓口

●中小企業・小規模事業者を対象とした相談窓口

政策金融公庫、商工中金、福井県信用保証協会、商工会議所、福井県商工会連合会、福井県中小企業団体中央会、福井県よろず支援拠点

●海外に関する相談窓口としてジェトロ <https://www.jetro.go.jp/world/covid-19.html>

■県の支援策(抜粋) (詳しくは <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/sansei/korona-fukuiken.html>)

- 放課後子どもクラブの午前中の開所等に伴う増加経費への支援
- 休暇取得、欠勤を余儀なくされた従業員の生活資金の支援(勤労者ライフプラン資金貸付金の拡充)
- 影響を受けた中小企業等に対する融資枠を拡大・保証料を支援
- 経営相談など企業への専門家派遣を支援
- 中国への売上減少対策として、企業のインターネット販売への参入を支援
- 中国に替わる新たな調達先の開拓と中国以外の地域へ海外展開を支援
- 代替が効かない中国からの輸入原材料の高騰に伴う調達経費を支援

また、適宜ホームページにて情報をアップしていきます。

今は目の前の事への対応に全力を注ぐときかと思いますが、今後より一層グローバル化が進展する中で第2、第3のコロナが出てくる可能性は否定しきれません。そのため、事前に対応しておくべきだと思います。その一環として、テレワークの推進やITを使った家庭での教育等を進めることも一案かと思いますので、今後県議会でも取り上げていきたいと思います。

※表記の内容は3月24日現在のものです。発表されている支援策等は変更になる場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。





具体的な活動内容

活動1. 犯罪被害者等支援条例の制定

令和2年度中に制定に向けた動き

私は県会議員として活動させていただいている一方で、弁護士登録もしており、弁護士会の活動のいくつかの委員会活動にも参加しています。その1つに、犯罪被害者支援委員会があり、犯罪被害者の方々が置かれた状況がいかに厳しいかを痛感しています。そういう方々を救うため、犯罪被害者等支援条例の制定を県議会で提案しました。そうしたところ、知事から「提案を受けて今検討を進めているところであり、令和2年度中に議会に上程したい。」旨の答弁があり、また県警本部長も「制定に向けて積極的に協力したい。」旨の答弁がありました。弁護士会としても積極的に協力する予定です。

具体例

- 自宅で強盗罪や殺人未遂罪等の被害に遭った方は、精神的に同じ場所に住み続けることができず転居を余儀なくされることが少なくありません。
- ご家族が犯罪の被害に遭われ亡くなられた方の中には、乳幼児がいるため弁護士事務所での相談や、裁判所への出廷など、様々な手続きが困難な状態になってしまいの方がおられます。
- 他の市での例ですが、ある方は3歳の娘さんを見知らぬ大学生に殺害され、これ以上子どもを奪われることが怖くなり、遺された他の子どもたちを学校に行かせることができなくなり、さらには2か月間家族全員で家に閉じこもってしまいました。

杉本達治知事は27日の県会質問で、犯罪被害者や家族・遺族の生活を支援する「犯罪被害者等支援条例」の条例案を新年度中にまとめる考えを示した。
杉本知事は経済や生活、精神などさまざまな面で安心して生活できる状況をつくる必要がある」とした上で、県警や市町、被害者と連携、相談しながら条例案をつくる意向を示した。

2020年2月28日福井新聞掲載紙面



こういった方々に、支援の手を!

活動2. 小松空港国際化推進

福井と世界がもっと近くなる未来に!

2019年11月に、小松空港国際化推進議員連盟の活動として、1週間かけて香港、タイを訪問してきました。斎藤新緑県会議員の他、石川県の県議や、小松市、加賀市の市議の皆さん方とともに、香港ではキャセイパシフィック航空、EGLツアーズ、在香港総領事館を訪問し、またタイではタイ国政府観光庁、タイ国際航空、タイ・ライオンエア、ノック・スクートを訪問しました。積極的に北陸地方の魅力を伝え、実際にタイ政府も小松ーバンコク便の就航に非常に前向きな反応を示してくれました。引き続きこういった働きかけを行って、福井が世界とつながるようになります。(注:当面はコロナで影響があると思いつますので、その結果も見続けていきたいと思います。)



ちなみに、この時に香港でのデモに遭遇しました。民主主義が脅かされていることを日本の人にも知ってほしいと訴える学生たちの真剣なまなざしが印象的でした。

活動3. 中山間地域の振興

中山間地域の保全と下流地域の安全に向けて!

私の母の実家は福井市の美山ですが、素晴らしい美山も、少子高齢化と集落の縮小という全国の中山間地域の多くが抱える課題に直面しています。この大きな理由の1つに、他の地域や産業と比較した場合、中山間地域の農業・林業の生産性が低いことがあると思います。また、鳥獣害被害も今なお深刻です。この点、政府は「国土強靭化」を掲げており、中山間地域の保全は保水機能の向上につながり結果として当該地域やその下流域の水害対策にもなるという観点が注目されているところ、保水機能の向上といった国土強靭化の観点での政策目的で予算を確保することが重要になってきます。

財務省でも意見交換をしてきたところ、「様々な課題を1つの政策パッケージとして解決するという政策は、今までの農水の政策の中でなかったことと思われ、非常に興味深い。」といった非常に前向きな反応を得たため、それに向けて県の担当部署と共に事業計画を練っていきたいと思います。



活動4. 経産省キャッシュレス推進室長津脇慈子氏を呼んでの勉強会

福井をキャッシュレス推進県に!

大学時代のクラスメイトである津脇慈子氏が経産省キャッシュレス推進室長を務めており、キャッシュレスを進めているこの時期に福井県議会に来てもらい、キャッシュレス推進政策について講演をしてもらいました。それによると、福井県は人口一人当たりのキャッシュレスを導入したお店の割合が全国4位のこと。驚きですが、これからの新幹線開業等による観光客(特に外国人)の増加を見据えて、より一層導入を支援していくといけないといいですね。



活動5. 子ども一人一人の学力や体力の経年変化を追えるデータの整備

福井の教育を世界レベルに!

福井県では、県独自の学力調査を小学5年生と中学2年生で実施しており、また全国学力調査は小学6年生と中学3年生で実施しています。福井県ではこの4回の調査を通して学年全体の経年変化について把握しています。一方で、一人一人の経年変化は把握できていないため、ここに改善の余地があると思います。



活動6. 北陸3県の県議の集まり

北陸全体の魅力向上を!

新幹線開業等を見据え、これからは福井だけを良くするだけではなく、北陸全体の発展も考えていかなければなりません。そこで、北陸3県の1期生が集まり、交流と深めるとともに北陸の課題について一緒に解決していくための会を結成しました。

家庭教育支援条例の制定

子どもの教育は学校だけの責任ではなく、家庭も含めた地域全体の責任であるという考え方のもとに、家庭教育を支援していくための条例を制定します。



その他、実現に向けて取り組んでいる政策の一例

公共事業の仕事の平準化

北陸新幹線や中部縦貫道といった大型工事がピークを迎えるのはここ数年であり、今は一部の資材が高騰している一方、近い将来に仕事が急減するのではないかという不安も抱えておられる建設関係の方も多いと聞きます。早期開業はもちろん必要ですが、今後は公共事業の仕事の平準化も合わせて考えていく必要があると思います。

私学振興

福井の教育のレベルをより高めていくために、公立学校と私立学校がより切磋琢磨することが重要だと思います。

福井市市街地の活性化

新幹線開業に合わせた、福井城址周辺や養浩館周辺の整備を進めています。

鳥獣害対策費用

鳥獣害対策費用の助成を、新しい製品等にも拡大していきます。

ITの活用

ビッグデータの活用によって、福井を訪れた人がどういった動きをして、どういった検索をしているのかといった情報も集められるようになりました。こういった情報を活用して、福井の観光客や宿泊数を増やすための戦略を練っていきます。

恐竜博物館

増改築後の恐竜博物館や周辺施設の運営に民間企業が関与することにより、恐竜博物館やその周辺地域の活性化につなげていきます。

他にも様々な政策に取り組んでいます!

